



独自のフラワーアートが話題 ギャラリーインプレッション

生活に一つのアクセントを加える花。現在は生花だけでなく長期間、色鮮やかに花が咲き続けるプリザーブドフラワーなどを用いた、フラワーアートが人気を呼んでいる。

ギャラリーインプレッション（札幌市中央区北4条西26丁目 ☎ 011・644・3977）で、プリザーブ

ドフラワースクールを主宰する秋谷祐子氏は、華道歴35年。小原流家元教授であり、E P J 本部講師を勤める。現在、同氏は生け花からプリザーブドフラワーまで多彩な花材に精通し、花をアートとして見せるべく、独自の世界観で札幌市内のホテルや百貨店など、大型ディスプレイも手がけるフラワーアーティストだ。

ンガリー文化施設マジナル・クルヅラ・アラピートワーニなどへ出展。国内だけでなく、海外からも高い評価を受けた。道内でも大手建築会社が主催した、「炭アート講座」にて炭と花の造詣についてレクチャーするなど、多岐にわたる活動を行っている。主宰するスクールでもマニュアル通りではなく、本人の個性が最大限に引き出せるよう個別の指導を行い、生徒も年々増え続けている。

その芸術性は独自の造形美で、各方面から注目を集めており、チェ

コ・ヴェレトルジ
ユニー美術館やハ

今後は来春に、東京にて芸術家石井竜也氏（米米クラブ）との共催作品展を行うなど、活躍の場がますます増えそうだ。詳細は、

http://www.g-impression.com/



フラワーと金属を使用したオブジェ